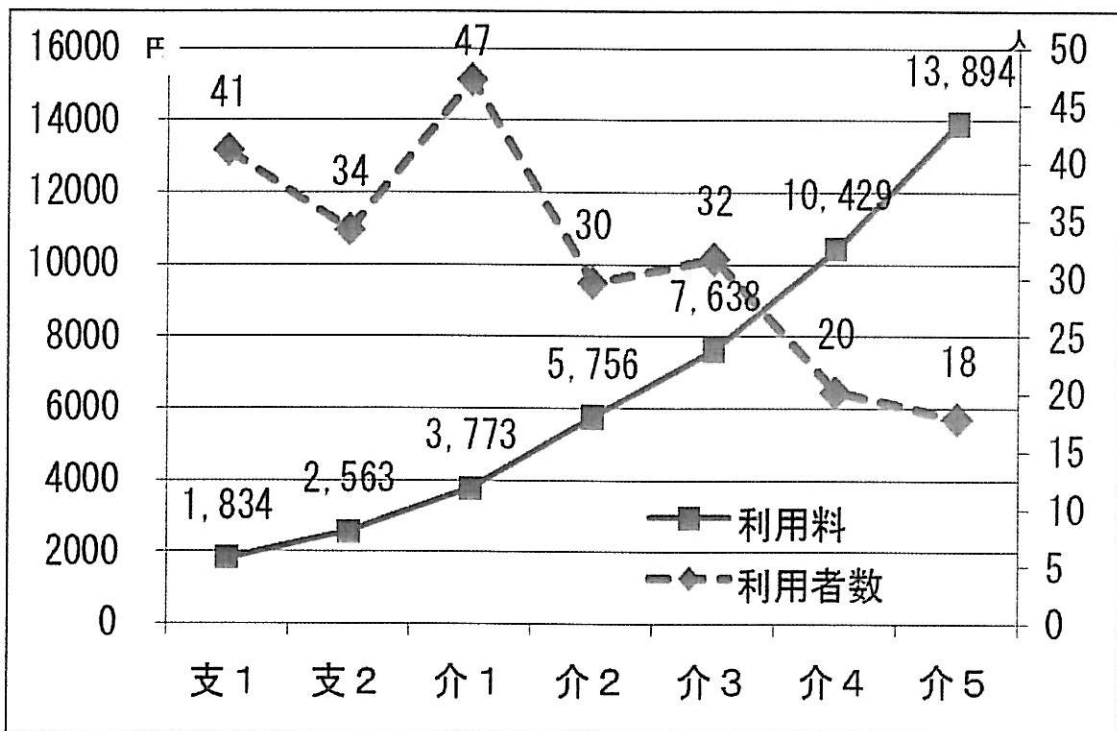


平成22年 7月10日

ヘルパーステーションだいとう ケアレポート No21

ヘルパーステーションだいとうのケアレポートNo21をお届けします。

図—1 ヘルパーステーションだいとう平成21年度利用者数と利用料

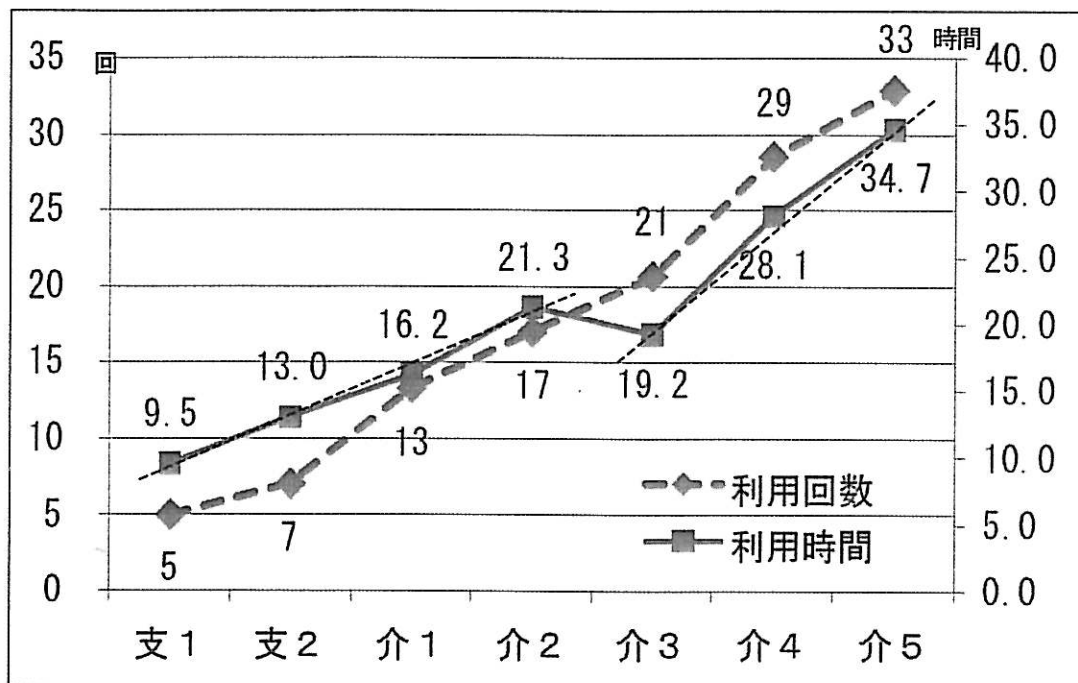


平成21年度のヘルパーステーションだいとうのべ利用者数は合計2660名で、お一人当たりの平均利用料は5,464円です。上図をご覧ください。それらを介護度別に表したものです。ヘルパーのご利用料については、デイサービスなど通所系サービスを多用されたり、家族の介護力が大きくあまりヘルパーを利用されないなど様々ですが、平均すると介護度が上がる毎に利用料が増え、綺麗な曲線を描いています。

介護度5は介護の手間で考えると、介護度5以上の意味もあり、実際には6、7の方もおられます。しかし、介護度5での上限があり、それ以上には自己負担となるため利用が抑制されているのが現状と思います。

図—2はひと月当たりの利用回数と利用時間を介護度別に表したものです。軽度者(要支援1～要介護2)の方と重度者(要介護3～5)の方では利用時間の増加の割合が明らかに違います。

図—2 ヘルパーステーションだいとう平成21年度利用回数と利用時間



ご自分の例と見比べていかがでしょうか。重度の方と軽度の方のヘルパー利用のパターンが異なっているのは在宅でのケア全体のパターンが異なっていると考えられます。軽度の方は身の回りのことなど自分でこなすことが可能ですが、重度の方は、車いすであったり、入浴が困難であったり、排泄も自力では出来ないことも多いでしょう。レンタルや、通所サービスの利用も割合が増えるなどによってヘルパー利用の内容は濃くなりますが、コストもかかるため、コンパクトな利用形態になると想像されますし、私どももそのように心がけています。

利用者お一人お一人の事情を考慮しながらサービスを提供させて頂いておりますが、時に、全体を見ながら将来を予想する作業も大切と考えています。